



6 ばくふ幕府の政治と人々の暮らしく

つかむ

この時間の問い

調べる

だいみょう
大名行列は、なぜ行われるようになったのだろう。

まとめる

142 ~ 143 - 1

226

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。



何の行列だろう。
持っているものや人々の様子を
読み取ってみよう。



かがはん いしかわ
加賀藩(石川県)の

大名行列(想像図)

2000人もの行列で、
江戸に向かいました。

江戸までの道のり

世紀	時代
	縄文
	弥生
3	
4	
5	古墳
6	
7	飛鳥
8	奈良
9	
10	平安
11	
12	
13	鎌倉
14	
15	室町
16	安土桃山
17	
18	江戸
19	明治
20	大正
	昭和
	平成
	令和

142 ~ 143 - 2

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

^{えど}江戸を目ざす行列 江戸に通じる^{かいどう}街道を、大名が大勢の家臣を連れて進んでいきます。行列は、^{とちゅう}途中の^{しゅくば}宿場にとまりながら、13日ほどかけて江戸に向かいました。その費用は大変なものでした。

大名は^{ばくふ}幕府に命じられて、1年おきに江戸と領地を行き来しました。なぜ、このような大勢の行列で江戸を目ざしたのでしょうか。江戸幕府が行った政治と大名の行列とは、どのような関係があるのでしょうか。



「よろいやかぶとを身につけてはいないから、戦いに行くわけではなさそうだね。」



「道ばたの人々がひざをついて行列を見ているのは、どうしてだろう。幕府は、なぜ、江戸と領地を行き来するよう大名に命じたのかな。」

142～143-3

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

みんなで作った学習問題

江戸幕府は、どのようにして全国を治めていったのだろう。

次につなげよう→



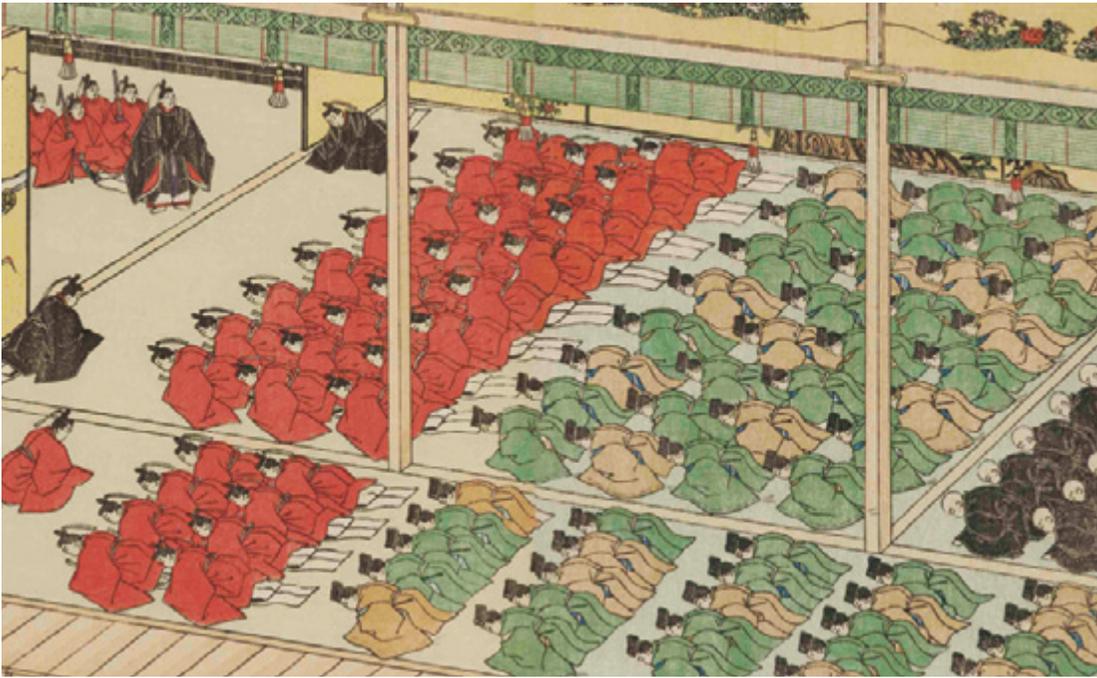
とくがわいえやす
徳川家康は、戦いに勝って
全国の大名を したが 従えたんだよね。

江戸幕府は、そのあと、
どのようにして大名を従えたのかな。

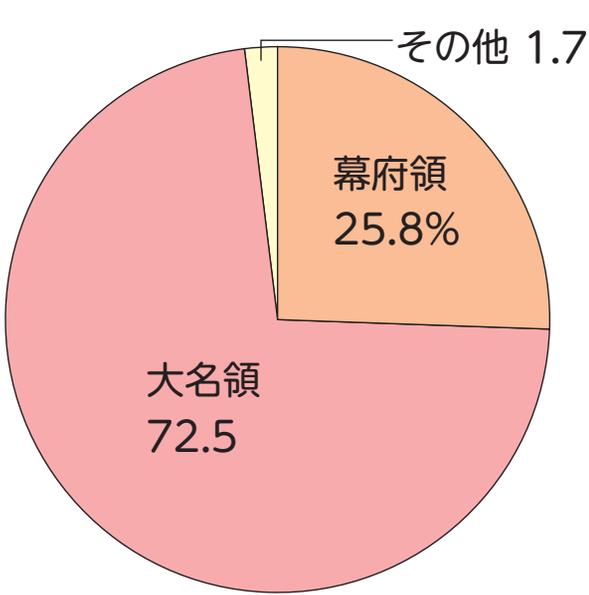


142 ~ 143 - 4

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。



↑ア 将軍にあいさつをする大名たち



←イ 幕府領と大名領の割合わりあい

幕府は、全国の米の生産量の約4分の1をしめる領地をもっていました。他にも、きょうと おおさか京都や大阪などの重要な都市や、主な鉱山も治めました。

つかむ

この時間の問い

調べる

江戸幕府は、
どのようにして大名を支配したのだろうか。

まとめる

144 - 1

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

江戸幕府と大名

江戸幕府は、全国の200以上の大名を、親藩(徳川家の親類)、譜代(関ヶ原の戦い以前からの家臣)、外様(関ヶ原の戦いのあとで従った大名)に区別し、幕府にとって都合のよい地域に配置しました。

幕府は、武家諸法度というきまりを定めて、これにそむいた大名は、他の土地に移したり、領地を取り上げたりしました。また、江戸城の修理や、全国各地の河川の堤防づくりなどの土木工事も、大名たちに命じました。これにはたくさんの費用や人手がかかり、大名にとっては大きな負担になりました。



日光東照宮 国宝 世界遺産 (栃木県)

徳川家康をまつっている神社です。

主な建物は家康の孫の時代に

建てかえられたものです。

144 - 2

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

3代将軍の家光は、武家諸法度を改めて、大名が領地(藩)と江戸を1年おきに行き来する参勤交代の制度を定めました。さらに、大名の妻や子どもは、人質として江戸に住まわせるようにしました。参勤交代で江戸に来た大名たちは、将軍と主従関係を確認したり、幕府のために働いたりしました。こうして、幕府が強い力で全国の大名を支配するしくみが整えられました。

キーワード



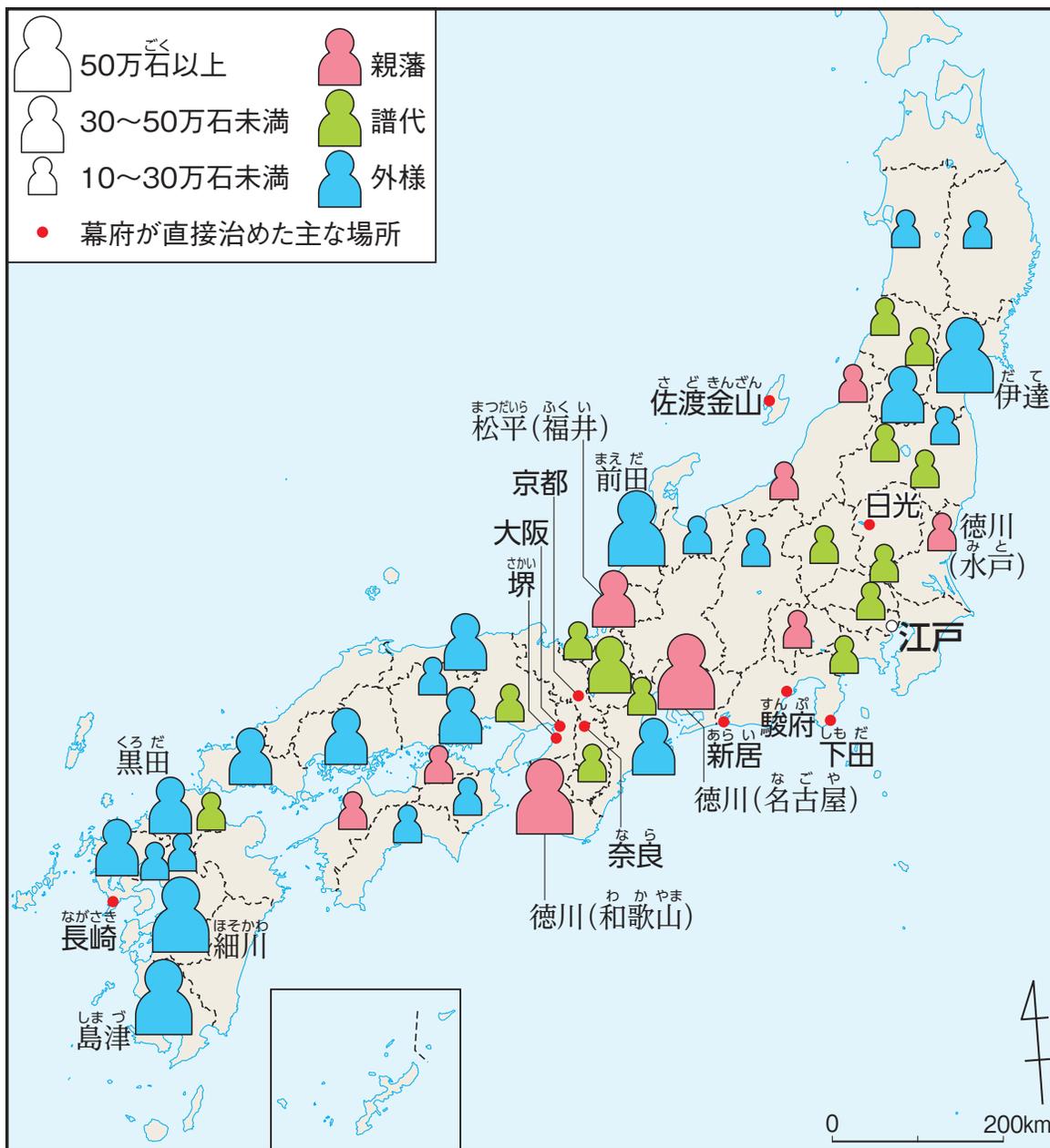
● 武家諸法度

● 参勤交代

144 - 3

232

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。



① 大名の配置(1664年) 幕府は、大名たちを思いのままに動かしました。幕府の許可^{きよか}を得ずに城を修理したという理由で領地がえになった大名や、幕府にそむいたとして領地を取り上げられた大名もいました。



やってみよう

大名の配置にどのような特徴^{とくちょう}があるか考えてみよう。

145 - 1

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

ぶ け しょ は っ と 武家諸法度(一部) オ

- 一、 学問や武芸を身につけ、常にこれにはげむこと。
- 一、 城を修理する場合は、幕府に届け出ること。
- 一、 幕府の許可を得ずに結婚してはならない。

(下の内容は、家光の時代に加えられたもの)

- 一、 大名は、領地と江戸に交代で住み、毎年4月に江戸に参勤すること。
- 一、 大きな船をつくってはならない。



学びのてびき

武家諸法度を読み取り幕府と大名の関係を考える

- きまりを一つ一つ読み取り、それぞれ幕府のねらいを考えよう。
- このきまりによって、幕府と大名の関係がどうなったのかを考えよう。

145 - 2

234

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

●生まれながらの将軍 しょうぐん カ

いえみつ
家光は大名たちを集め、次のように言ったといわれています。「わたしの祖父（いえやす家康）や父（ひでただ秀忠）は、昔はおまえたちとともに戦った仲間であった。しかし、わたしは、生まれながらの将軍である。これからは、おまえたちを家来としてあつかう。もし、これに不満なら領地にもどって心を決め、幕府に戦いをしかけてきてもかまわない。」



徳川家光 (1604～1651年)

次につなげよう →

江戸幕府は、ひやくしょう百姓などの武士ではない人々を
どのように支配したのかな。



- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。